

# 第19回新得町地域公共交通活性化協議会

1 開催日時 平成29年8月23日(水) 午後2時00分～午後2時20分

2 場 所 新得町役場3階 大会議室

3 出席者

所属団体名等	役職	氏名
新得町	副町長	金田 將
帯広開発建設部道路計画課	上席道路計画専門官	美馬 大樹
北海道拓殖バス株式会社	営業課長	小森 明仁
十勝総合振興局帯広建設管理部鹿追出張所	所長	田中 孝幸
北海道旅客鉄道株式会社新得駅	駅長	小野寺 康弘
新得町商工会	会長	湯浅 悟史
新得町観光協会	会長	岩野 光一
新得町女性団体連絡協議会	会長	中井 由利子
新得市街地区連合町内会	会長	青柳 茂行
報徳クラブ	会長	管野 益二郎
北海道運輸局 帯広運輸支局	首席運輸企画専門官	笹治 忍
北海道運輸局 帯広運輸支局	運輸企画専門官	藤本 広記
十勝総合振興局地域創生部地域政策課	主任	奈良岡 亮太
新得町地域戦略室	室長	東川 恭一
新得町地域戦略室	係長	清野 能伸
新得町地域戦略室	主事	草野 悠

〔議事録〕

1. 開会

2. 会長挨拶 【金田副町長】

3. 新委員の紹介 【東川室長】

4. 報告事項

〔報告第1～3号〕〔清野係長〕

〔監査報告〕〔中井監事〕

議案のとおり報告

<質疑なし>

## 5. 議事

〔議案第1号〕

【草野主事】 <議案第1号（計画本文）説明>

【拓殖バス】 <議案第1号（収支計画）説明>

・今年度より補助額の事前内定方式がなくなり、計画の認定のみで金額の内定はしなくなった。

<質疑>

（運輸支局藤本氏より計画数値の訂正）

・国勢数値の人口の訂正及び単価（100円→120円）を修正し、2,754千円が国庫補助上限額となる。

【青柳委員】 町の負担額はいくらになるのか。

【東川室長】 13ページに記載のとおり運行費用額から国庫補助額の控除した残りが町の負担額（6,878,000円）となる。

〔議案第2号〕

【草野主事】 <議案第2号説明>

<質疑>

## 6. その他

【金田副町長】 「皆様から何かありますか。」

【小森委員】 「所属団体で以前に新交通とあったはずだが無くなったのか。」

【東川室長】 「新交通は事業所が休止となった。そのためこの協議会のメンバーではない」

【運輸支局藤本】 「無料運行デーに合わせてイベント等を実施したりはしないのか。」

【東川室長】 「まだ特に考えてはいない。」

【運輸支局藤本】 「せっかく無料でやられるなら、何かそれに合わせてイベント等もあればよりバスが身近に感じられるのではないか。」

【湯浅副会長】 「駅前になかなか人が集まらない。去年から空き店舗での販売をしており、せっかくバスも運行しているので、ぜひ町民が足を運ぶ機会にしていきたい。定期的に実施したい。町民に周知していきたい。」

【岩野委員】 「無料運行デーの周知方法は。」

【清野係長】 「10月1日の広報誌及びコミュニティバス内でお知らせする。」

【小野寺委員】 「PR展開について、新得駅構内で町内の二次交通の案内ブースを設置している。是非活用していただきたい。」

## 7. 閉会

以上

\* 会議終了後、拓殖バス小森課長と都市間バス（ノースライナー）のバス停について

【町】 現在国道38号線の公民館側にあるバス停を駅に移動できないか。

【拓バス】 運行時間の都合で、1人で運行できるギリギリの時間帯で運行しているためなかなかうまくいかないところがある。十勝バスとうまく協議していきたい。

【町】 駅回りにするのが難しいなら、せめて駅からまっすぐのセイコーマート前に移動できないか。

【拓バス】 それならバス停の（ルート上の）移動だけなので可能だと思う。